平成29年度

愛知県では、働く世代へのがん対策を推進するため、企業より応募いただいた「豊田通商株式会社」との共催により、講演会を実施しました。

1 講演会の状況

平成29年10月24日(火)に、豊田通商株式会社名古屋本社にお伺いし、講演会を 開催しました。TV会議システムで全国の他拠点にも中継していただき、総勢161名の方 に御参加いただきました。

講演①みんなで知ろう!考えよう!がんについて

- ~発見が早ければ9割治る!がん検診を受けよう!~
- <講師>愛知県がんセンター研究所 遺伝子医療研究部遺伝子医療研究室長 伊藤 秀美先生
- <内容>がんができる仕組みや原因などがんの基本的な知識をご説明いただくとともに、がんになるリスクを低くするための健康習慣や早期発見のために定期的にがん検診を受けることの大切さなどをお話いただきました。



講演②がん治療と仕事の両立について

- <講師>特定非営利活動法人ミーネット ピアサポーター 大蔵 恵一さん
- <内容>がんの体験者である大蔵さんより、告知されてからの心の動きや仕事の変化、がん治療と仕事を両立した話などご自身の体験をお話いただきました。

ピアサポート・・・がんの体験者が体験からの学びを 活かし、がんに罹った方の悩みや不安を傾聴し、と もに考える役割。



講演会後には、豊田通商株式会社の産業医の方から、健康保険組合の事業として実施されている人間ドックの申し込み方法等についての説明があり、従業員の方が聞き入っていました。

2 アンケート結果

<主な意見>

- ○「がん」に対する理解が漠然としたものからクリアになりました。日々の生活の中で、 食事や運動等の生活習慣を見直したいと思います。
- ○がんになっても仕事を辞めなくてもいい、実際にがんを体験されている方の話は非常に 説得力があり、大変参考になりました。
- 〇統計、数値に基づいて説明していただき、がんは特別な病気ではなく、だれにでも罹る 可能性がある病気で、特に働いている世代の罹患率が高いことがよく分かりました。